

過去を消したテロリストが
最後に賭けたあの女への約束。

アイランドの狼——非情の街ニューヨークで目覚める

ザ・ブレイク



「クラインク・ゲーム」「インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア」の
スティーブン・レイ

アルフレッド・モリーナ ロサナ・バストール マリア・ドイル・ケネディ
監督:ロバート・ドーンヘルム

「バルフ・フィクション」「レガホア・ドックス」の
撮影監督:アンジェイ・セクラ

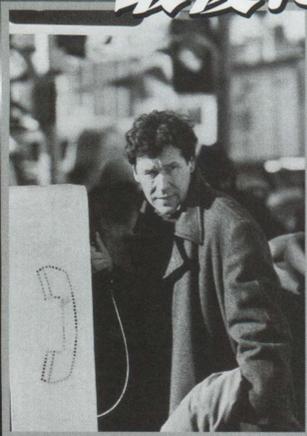
プロデューサー:クリス・カーリング
エグゼクティブ・プロデューサー:吉崎道代、ウーリッチ・フェルスハーグ

© Channel Four Television Corporation and NDF International Ltd. MCMXXCV



television UK

過去を消したテロリストが 最後に賭けたあの女への約束。



アイランドの狼
非情の街ニューヨークで目覚める

◆ 愛する人のために…… もうひとつの「クライング・ゲーム」が始まる

男はアイランド共和軍 (IRA) のテロリストだった。長い、終わりのない刑務所暮らしと、それがもたらした恋人との不和。仲間とともに刑務所から脱獄した彼は、忌まわしい過去を捨て、ニューヨークで新しい人生を始めようとする。しかし、運命は彼に平穏を与えようとはしなかった。狼は、いつ、どこへ行っても狼。一人の女と出会ったとき、何かが彼の中でブレクし、ハードに火をつけた。グアテマラの独裁政権を逃れてやってきた彼女の無謀な復讐計画を知った男は、内なる獣の血を甦らせ、再び手に銃を取った!!

IRAのテロリストのせつない愛をつづった傑作「クライング・ゲーム」から6年。クールで心優しい主人公ファーガスを体現してアカデミー賞にノミネートされたスティーブン・レイが、この映画を更に発展させ、スケールアップするべく企画したのがこの「ザ・ブレク」だ。



◆ 元IRAの狼の血が、ニューヨークで甦る

北アイランド、ベルファストの刑務所の面会室での銃の入手。食糧運搬トラックを乗っ取ってのゲート突破。看守たちの激しい銃撃に次々倒れる仲間たち……。スリリングでスピーディな展開で見せるオープニング・シーン。派手なアクションで見る者を緊張のまっただ中にたたき込んだ後、映画は一転、ニューヨークでの主人公ダウドの鬱屈した日々を映し出す。しだいに迫ってくるFBIの搜索の網。グアテマラ人女性モニカとの恋……。彼女への愛ゆえに、新たなテロへと突き進むダウドの生き様を、映画はサスペンスフルに描き出す。

◆ ポリティカル・スリラーとラブ・ストーリーの幸福な出会い

さきごろ歴史的な合意を見た北アイランド和平。しかし、30年にも及ぶ紛争は様々な悲劇を生み、今後も大きなしこりを残すことは間違いない。アイランド出身の俳優スティーブン・レイにとっても、それは見過ごすことのできないテーマだった。プロデューサーのクリス・カーリングと北アイランド出身の脚本家ロナン・ベネットは、レイの個性を活かす企画を携えて彼にコンタクトし、レイ自身が持っていたアイデアと折り合わせながら、この映画の骨子を作り上げていった。それは、大いなる理想を抱きながらもテロに陥っていく「迷える魂」の物語だった。ルーマニア革命を扱ったスリラー「ドミニクのためのレクイエム」を発表して話題を呼んだ監督ロバート・ドーンヘルムに演出を依頼し、ポリティカル・スリラーとラブ・ストーリーが見事にとけあったこの作品が完成した。

◆ クールで優しい男スティーブン・レイ、入魂の演技

「パルプ・フィクション」「レザボア・ドッグス」「A・セクラのカメラワークが全編冴える!!」

スティーブン・レイを囲む俳優陣の充実も見逃せない。ダウドと恋に落ち、彼を再びテロに引き込むグアテマラの女性モニカには、ケン・ローチ監督の「大地と自由」でイアン・ハートの相手役を演じたスペイン人ロサナ・バストール。彼女の兄トゥーリオには「ブリック・アップ」「マーヴェリック」など、イギリスとハリウッドを股にかけて活躍しているアルフレッド・モリーナ。二人と行動を共にする激しい気性のバコには、アカデミー賞外国語映画賞受賞の「ベルエホック」に主演して注目されたホルヘ・サンサが扮している。

冒頭のアイランドのシーンには3週間以上かけ、ダブリンのマウントジョイ刑務所でも撮影が行われた。また、ニューヨーク・シーンはマンハッタン、ブルックリン、クイーンズで撮影。「レザボア・ドッグス」「パルプ・フィクション」のシャープな映像で知られるポーランドの撮影監督アンジェイ・セクラが、ダウドの鬱屈した心を映すような洗んだ街の風情を捉えて映画に雰囲気を与えている。

スティーブン・レイ / アルフレッド・モリーナ / ロサナ・バストール / マリア・ドイル・ケネディ
監督:ロバート・ドーンヘルム 撮影監督:アンジェイ・セクラ / プロデューサー:クリス・カーリング / エグゼクティブ・プロデューサー:青崎道代、ウーリッテ・フェルスバーク
1996年 / イギリス映画 / 配給:ポニーキャニオン、アスミック・エース エンタテインメント / 配給:エース ビクターズ © Channel Four Television Corporation and NDF International Ltd. MCM XCVI

THE BREAK



8月8日(土)より待望の夏休みロードショー! *8月25日(火)、26日(水)は休館いたします。
*上映終了日は劇場までお問い合わせ下さい。

(毎土曜・日曜日と 8月13・14日のみ) AM10:20 ①12:25 ②2:30 ③4:35 ④6:40~8:35

前売鑑賞券¥1500(当日一般券 ¥1800の処) 絶賛発売中! *劇場窓口ほか、びあ、ローソンなど 市内各所のプレイガイドでお求め下さい。 心齋橋BIG STEP 4F 06(282)1460

パラダイスシネマ